



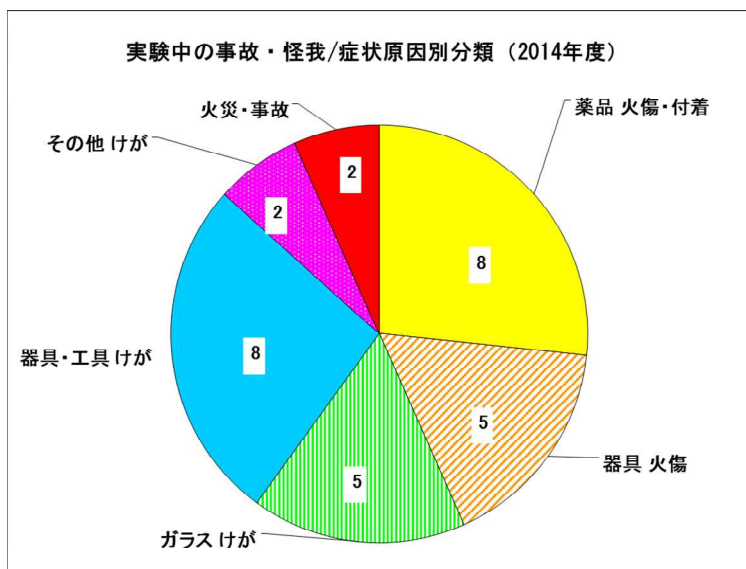
安全管理室 NEWS

学校法人立命館 安全管理室
第 22 号
[2015 年 5 月発行]

■2014 年度実験中の怪我や事故の発生状況について



実験中に発生した怪我や事故について簡単にまとめました。
2014 年度の発生件数は計 30 件(2013 年度:26 件)でした。
ケガの原因、症状は薬品や器具によるやけどが 13 件、ガラスや機械工具による怪我が 13 件とそれぞれ全体の約 4 割を占め、昨年とほぼ同様の傾向です。
コンセントを焼損するなど、実験に関する火災も 2 件ありました。またフッ酸を含む廃液を入れたタンクが破裂し、廃液が体にかかるという大きな怪我につながりかねない事例もありました。

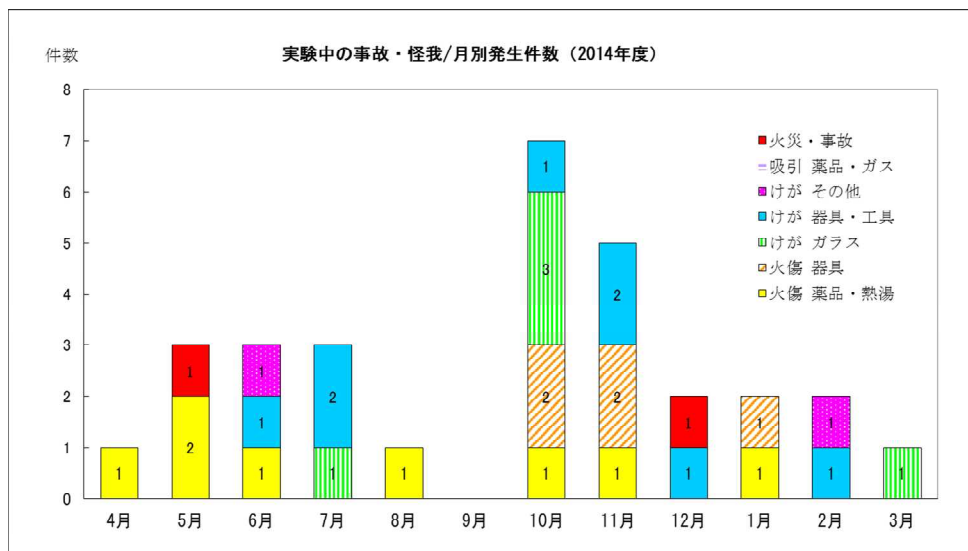


グラフにはありませんが、怪我をした部位は手(の指)が 25 件と全体の 8 割以上になります。

怪我の多くは、必要な保護具を着用するなど比較的簡単な対策で防ぐことができるものと思われます。保護具の着用を徹底するようお願いいたします。

事故や怪我の多くは、怪我の治療のため保健センターを訪問することにより把握できたものです。正確な実態把握および再発防止に向けた取り組みを検討するため、実験中に事故が発生した場合は「事故発生時の連絡票」を、事故に至らなくても危険を察知した場合は「ヒヤリハット備忘録」をそれぞれ安全管理室宛に提出いただくよう、ご案内とご協力をお願いします。

(書式は安全管理室 HP に掲載しています)



月別に見ても、特定の月・時期ではなく年間を通じて様々な怪我が発生していることがわかります。時期や季節にかかわらず注意が必要です。

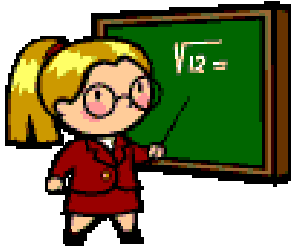
■生命科学部、薬学部の基礎演習クラスで安全講習会を実施しています。

4月から5月にかけて、生命科学部と薬学部のすべての基礎演習クラスで理工系安全管理と防火・防災に関する安全講習会を実施しています。

当日は地震や火事の際の行動や日常の心構え、BKCにおける実験や廃棄物処理のルール等を説明しているほか、消火器や屋内消火栓を使用した

消火訓練を実施しています。

今後は内容の充実はもちろん、他学部への拡大も検討しています。ご意見やご希望がありましたら安全管理室までお知らせください。



■バイオリンクで高圧ガスのセントラル方式による運用が始められました。

2015年4月に竣工したバイオリンクでは、セントラル方式による4種の高圧ガス供給、シリンダーキャビネットによる可燃性・毒性ガスボンベの収納が実現し、高圧ガス適正管理のモデルケースとして供給をスタートしています。

今後とも理工系安全管理委員会で検討している「高圧ガス管理ガイドライン」の内容に沿い、実験棟エリア、テクノコンプレックスエリアでの適正管理を推進し、BKC全体で第2種貯蔵所としての届出を完了できるよう取り組みを進めます。



■実験系廃棄物の回収について

今年度1回目となる実験系廃棄物の回収を以下のとおり行います。引取りの手順や注意事項、その他詳細は5月中旬に各研究室等に案内する予定ですが、配布した案内は安全管理室HPにも掲載しますのでご確認ください。

- 回収日時:2015年6月18日(木)午前9時30分～午前11時30分【雨天決行】
- 回収場所:コアステーション裏危険物倉庫付近

なお、実験系廃棄物(実験系廃液、試薬の空瓶・空き缶、ガラス類、その他実験に伴い発生した実験系廃棄物)を一般ごみとして排出することおよび不法に投棄することは厳禁です。上記の回収日にお出しください。



発行:学校法人立命館安全管理室

〒525-8577 滋賀県草津市野路東1丁目1-1

びわこくさつキャンパス アクロスウイング1階

電話番号:(外線)077-599-4175/(内線)515-7031 FAX 番号:077-561-4942

電子メール: anzenka@st.ritsumei.ac.jp

HP アドレス: <http://www.ritsumei.ac.jp/safetymanagement/>

* 安全管理室 NEWS のデータ版も HP に掲載しています。